

完成した日誌システムをサーバーにアップしましょう。

このマニュアルは、そのサーバーへの接続とファイルのアップ方法を記載しています

●はじめに

JSP や Web アプリケーションをサーバーにアップする際は、war ファイルと言われるアプリケーションをパッキング（圧縮）したファイルをまず、作る必要があります。

その war ファイルを Tomcat の展開フォルダに置くことで、Tomcat が war ファイルを展開（これをデプロイと言います）して、晴れて Web アプリケーションとして世の中に更新されます。

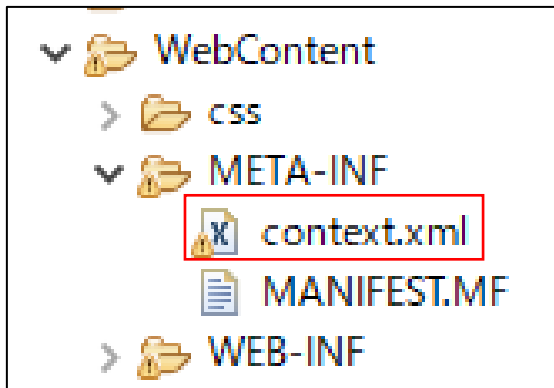
つまり、Web アプリケーションをインターネットで公開する場合は
「war ファイルを作って、Tomcat の展開フォルダに置く」
作業を行わなければなりません。

●war ファイルを出力する

war ファイルは eclipse で簡単に出力できます。

サーバーの DB 名は「diary 学籍番号」です。

もし、ローカル（自分の PC）では違う DB 名を使っていた人は
META-INF にある context.xml を修正しましょう。



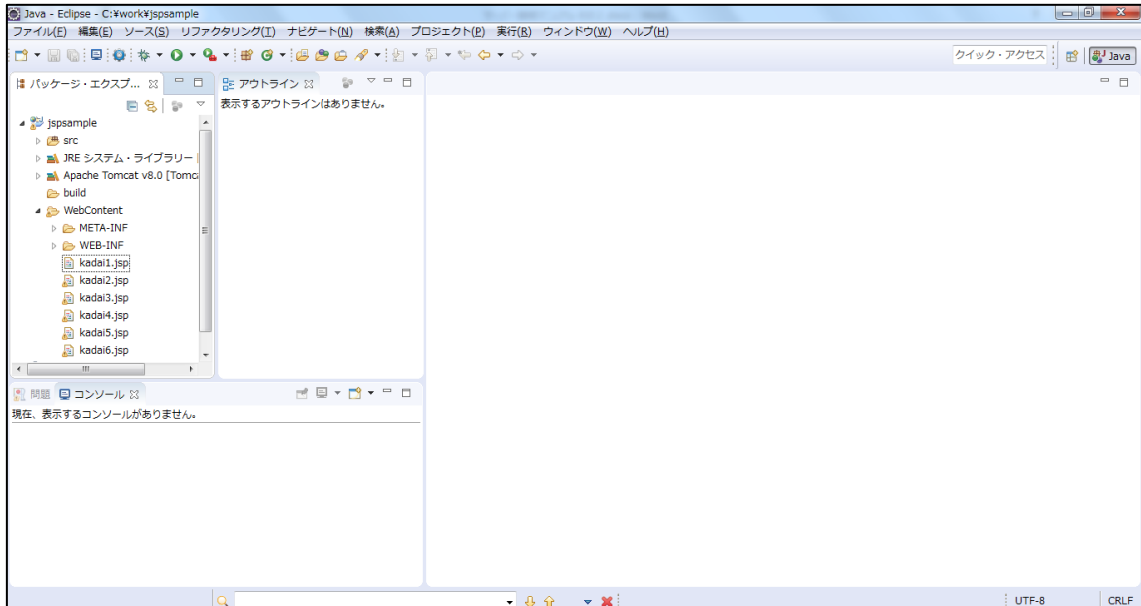
context.xml の赤枠の部分が DB 名

```
1 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
2 <Context>
3   <Resource
4     name="jdbc/MySQL"
5     auth="Container"
6     type="javax.sql.DataSource"
7     maxTotal="100"
8     maxIdle="20"
9     maxWaitMillis="-1"
10    username="root"
11    password=""
12    driverClassName="com.mysql.jdbc.Driver"
13    url="jdbc:mysql://localhost:3306/absencedb?serverTimezone=JST"
14    validationQuery="SELECT 0"
15  </Resource>
16 </Context>
```

この部分を
diary 学籍番号
になっているかを確認する

DB 名を確認（修正）したら、war ファイルの作成準備 OK です。

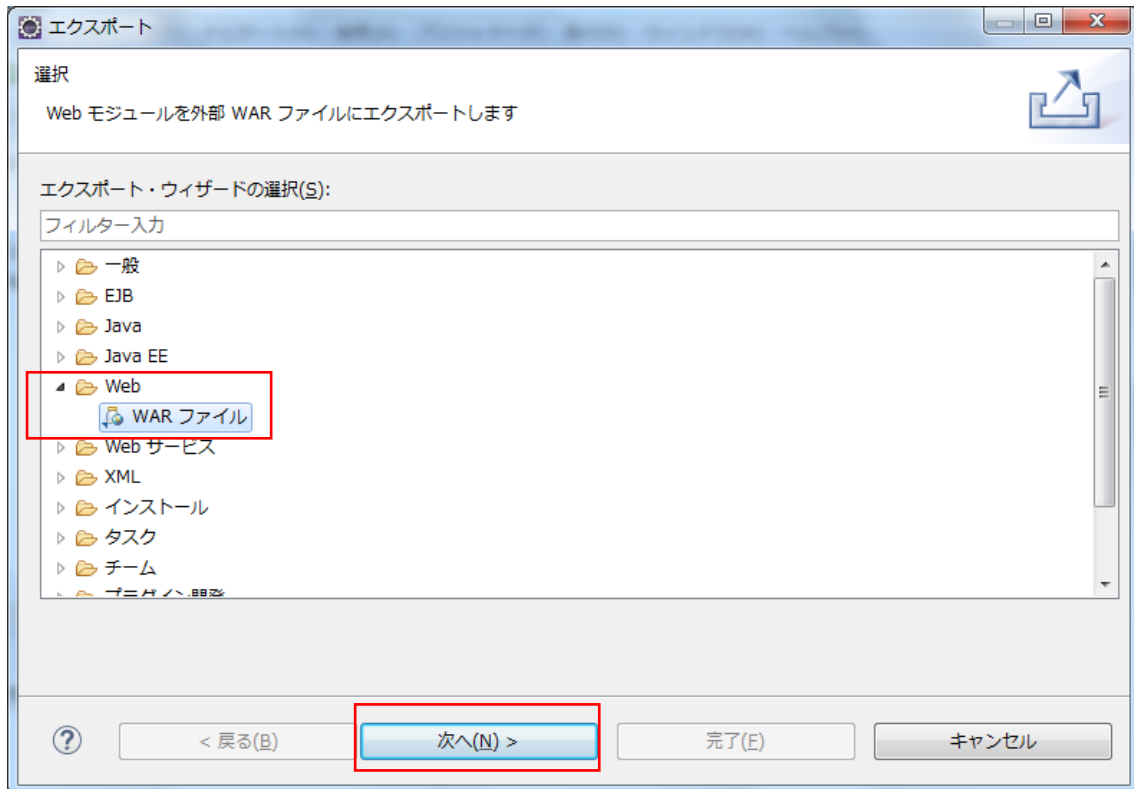
- ・まずは、war ファイルを作る対象となるワークスペース（jspsample）を指定して eclipse を起動します



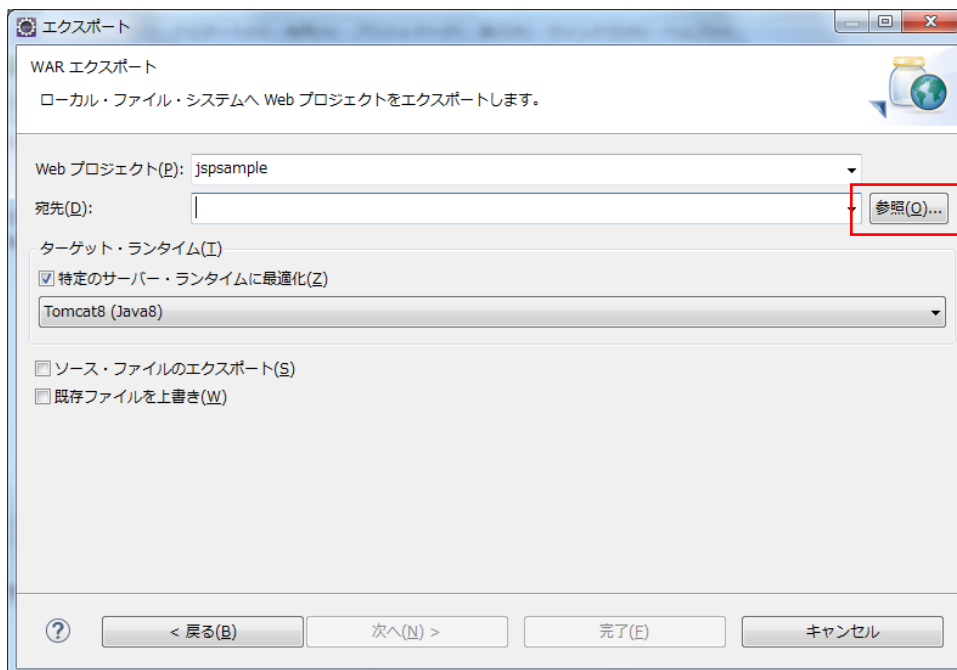
- ・プロジェクトを選択し、右クリック→「エクスポート」を選択します



- Web の War ファイルを選択して、次へをクリック



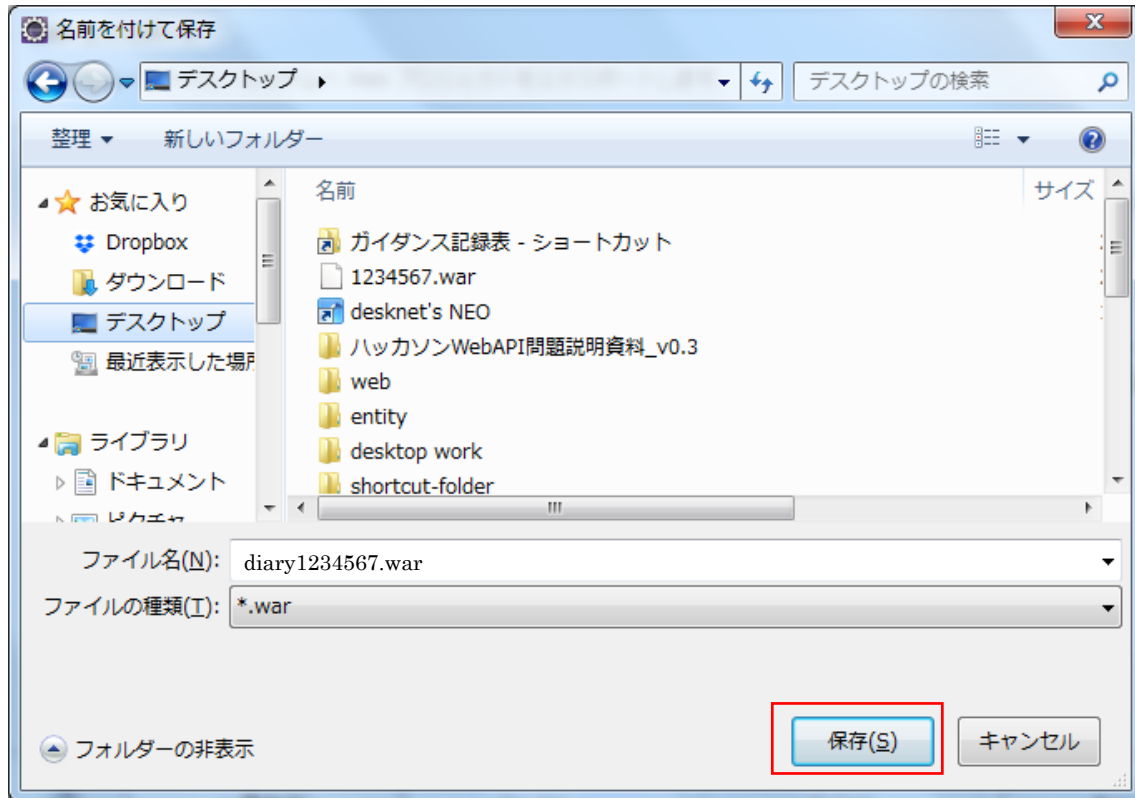
- ウィザードが表示されたら、参照をクリックして war ファイルを出力する場所を指定します



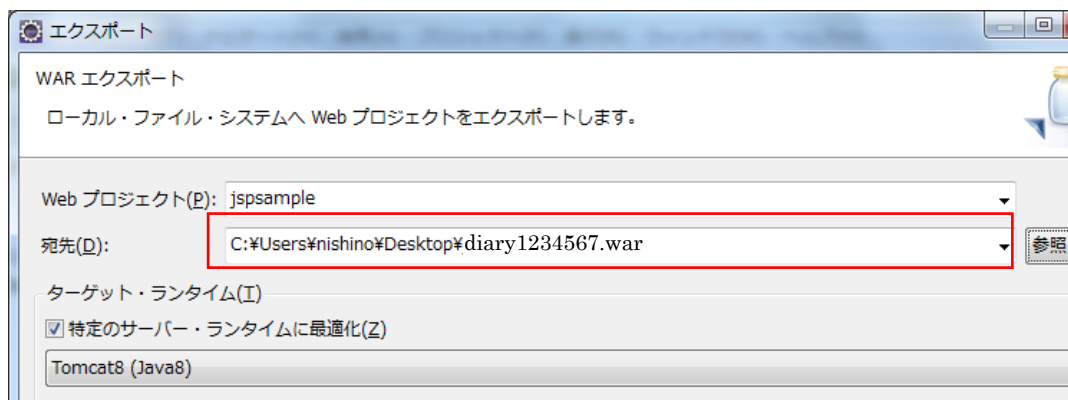
出力場所はどこでもいいですが、判りやすいようにデスクトップにします。

ファイル名は「**diary** 学籍番号.**war**」にします。

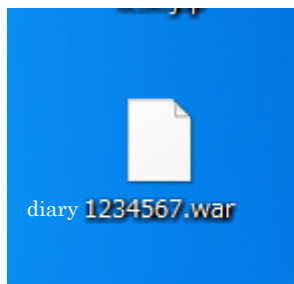
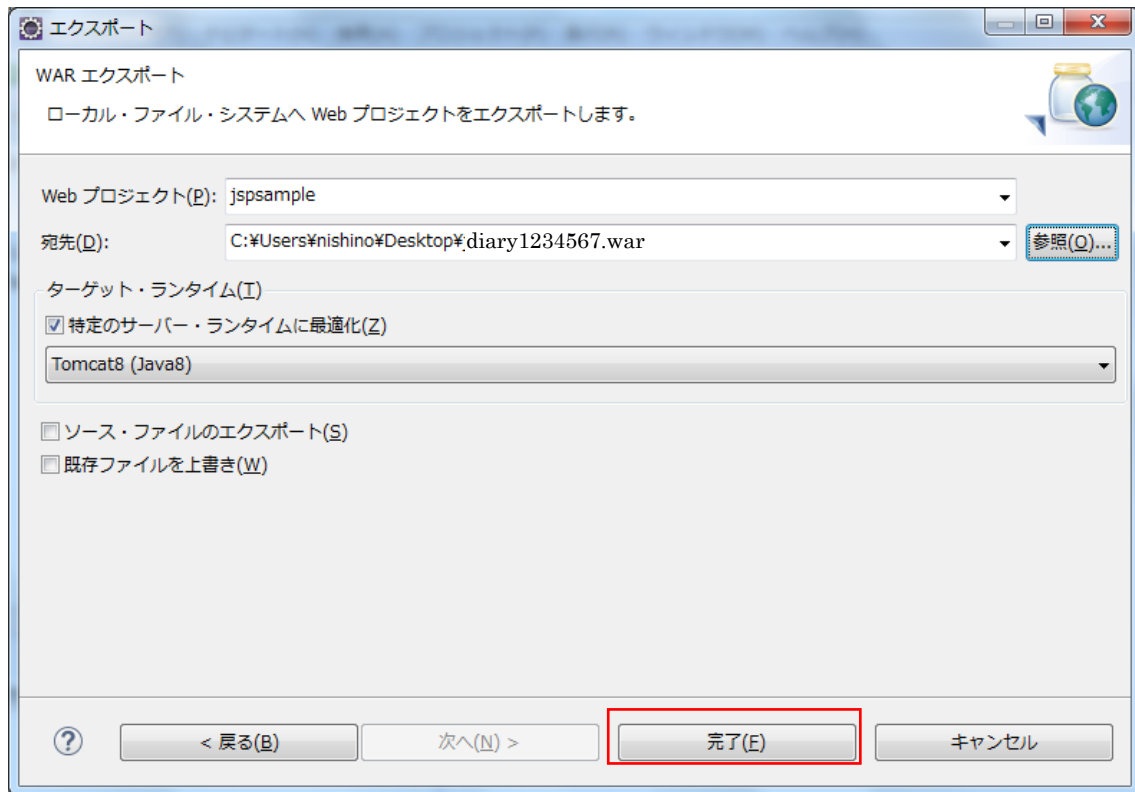
指定をしたら保存ボタンをクリック



エクスポートの場所が↓の様に設定されれば OK



完了ボタンをクリックすればデスクトップに war ファイルが出力されます。



●サーバーへの接続

●準備作業

<https://github.com/nishino-naoyuki/2019Web/>

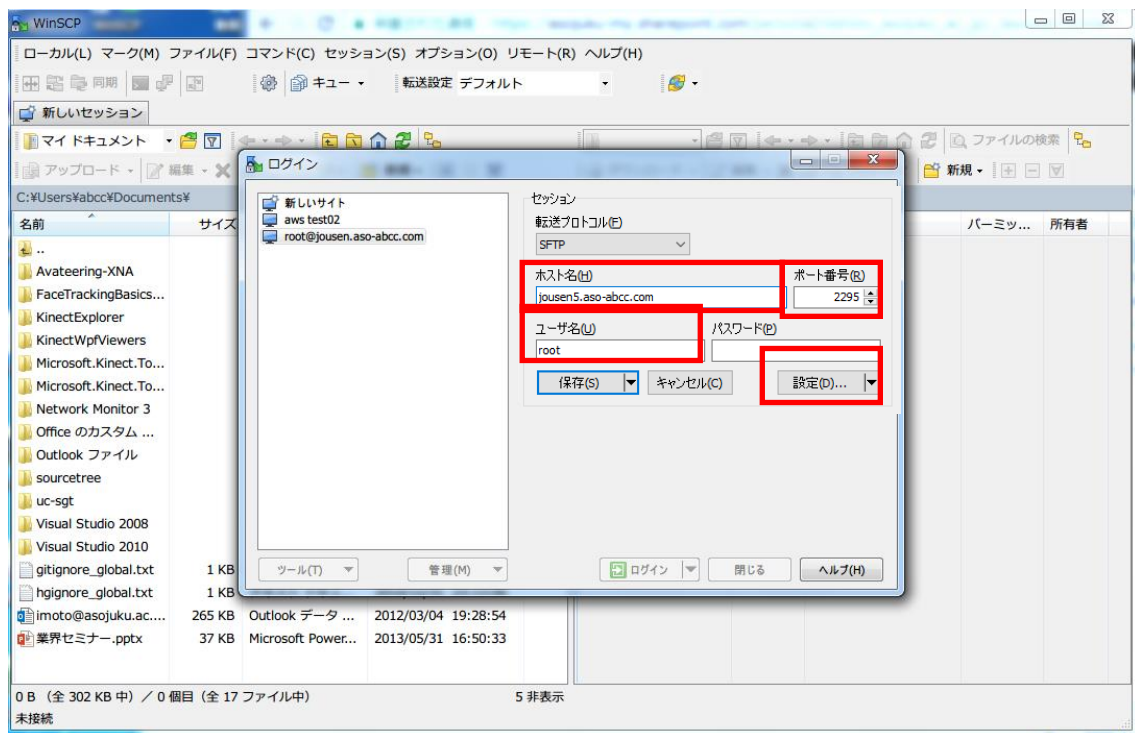
にアクセスして、「配布物」にある以下のファイルをダウンロードする

- ・ jousen_pri.ppk
- ・ WinSCP-5.13.1-Setup.exe (Windows の人)
- ・ FileZilla_3.32.0_macosx-x86.app.tar.bz2 (Mac の人)

Windows の人は WinSCP を、Mac お人は FileZilla をインストールする

●Windows の人

手順 1) WinSCP を起動する



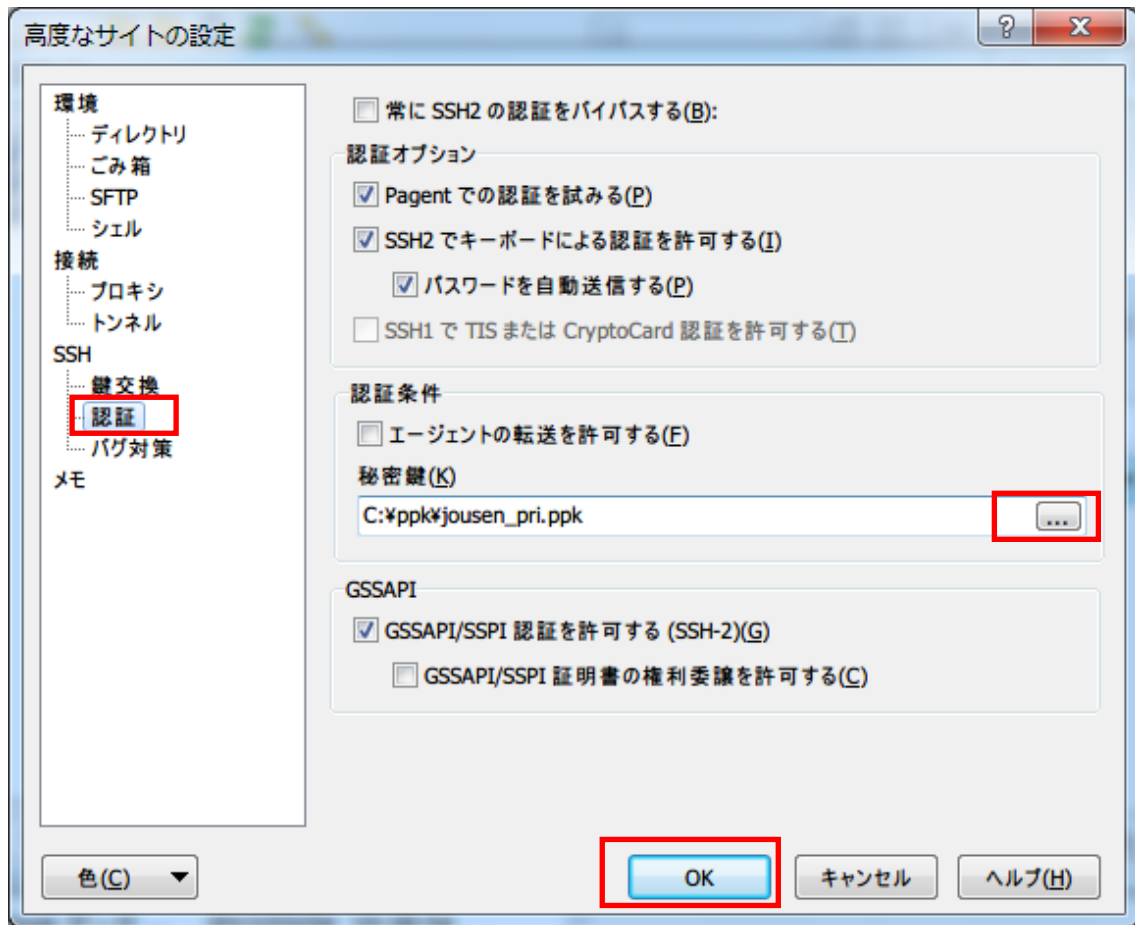
ホスト名、ポート番号、ユーザー名を入力します。

ホスト : jousen5.aso-abcc.com

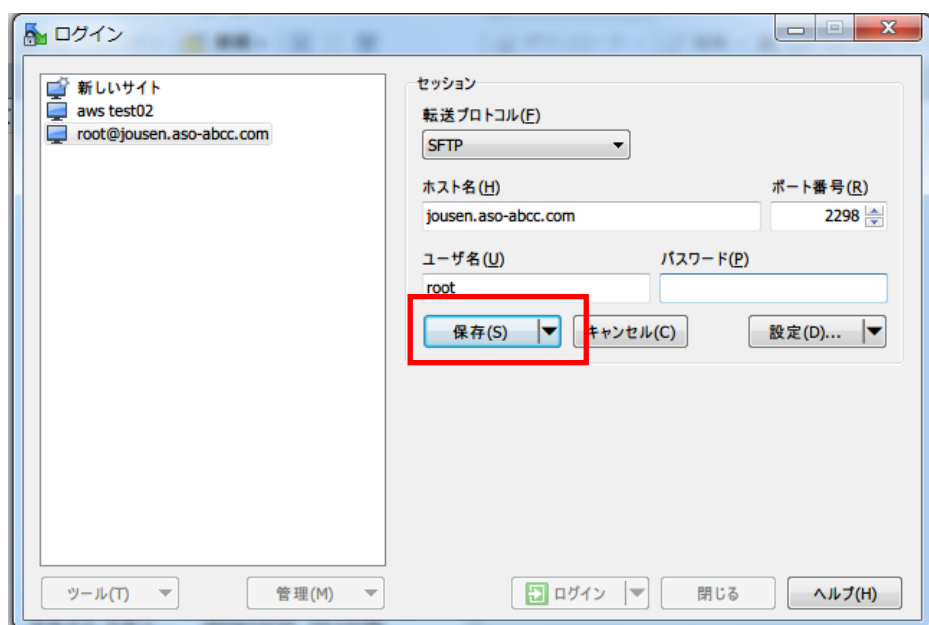
TCP ポート : 2295

ユーザ名 : root

入力後、設定ボタンをクリックします

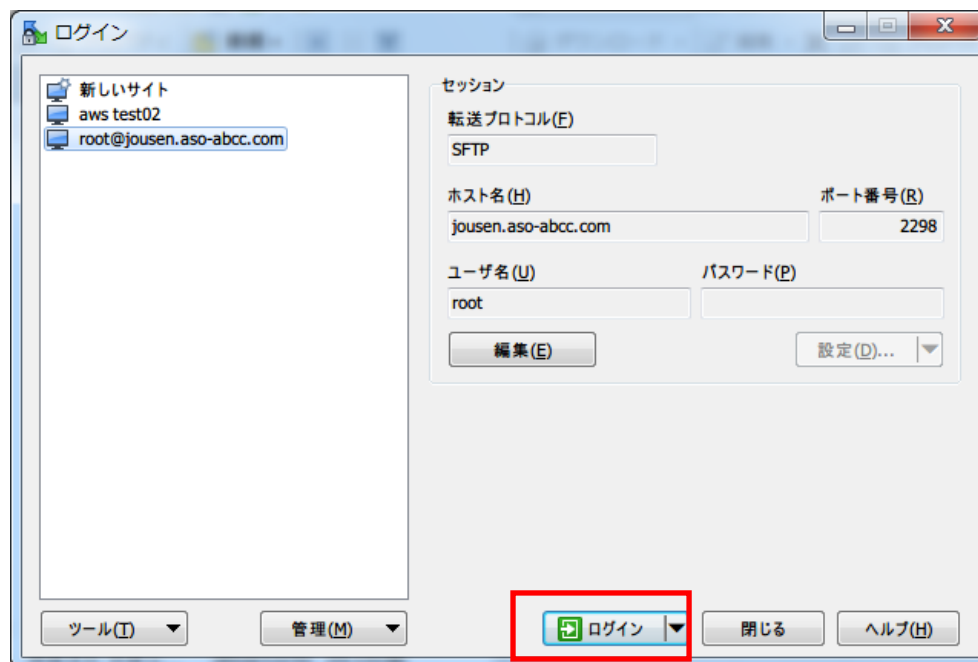


ツリーから、「認証」を選択し、秘密鍵のファイル `jousen_pri.ppk` を読み込みます。
設定をしたら OK ボタンをクリックします。

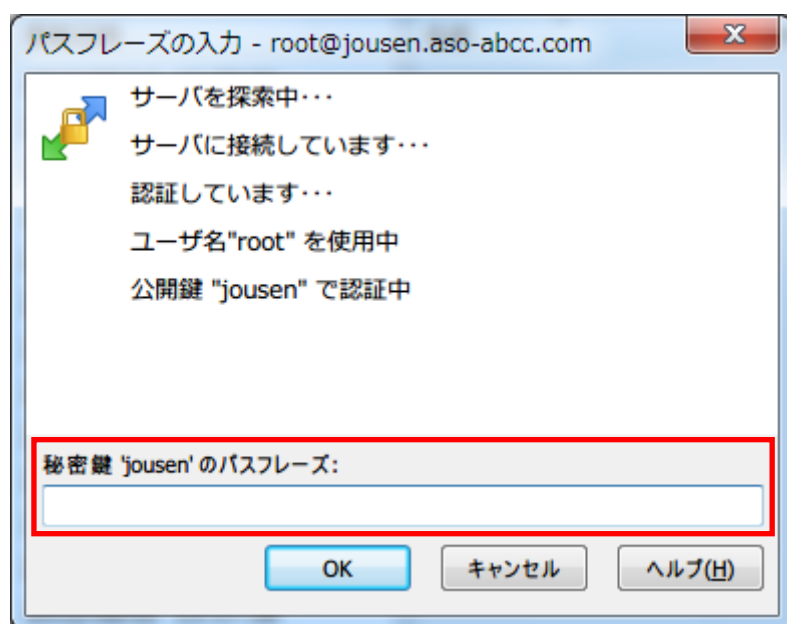


入力したら、保存をクリックします。これで次回からホスト名やポート番号の入力が省略できます。手順1)の作業は1回でOKです。次から接続する時は手順2)から行えば大丈夫です。

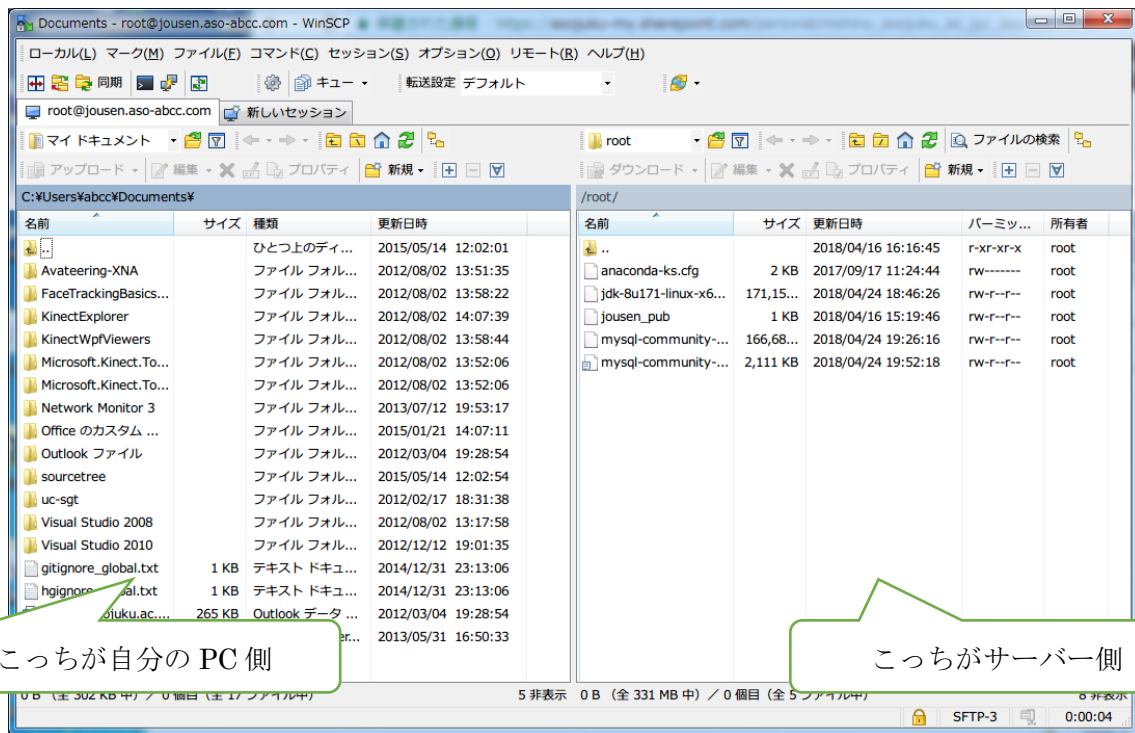
手順2) ログイン作業



保存後、「ログインボタン」をクリックします



パスフレーズに「Jousen0016」を入力して OK ボタンをクリックします。

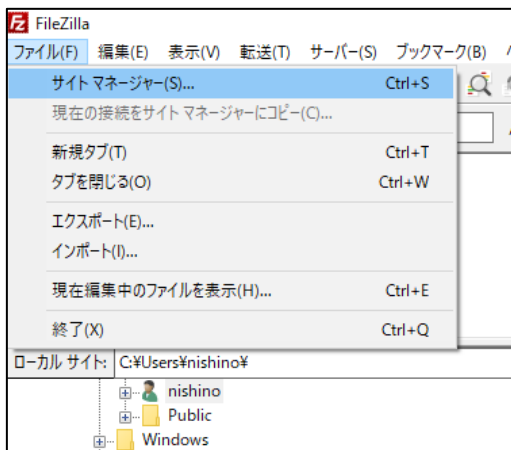


このような表示ならば OK です。

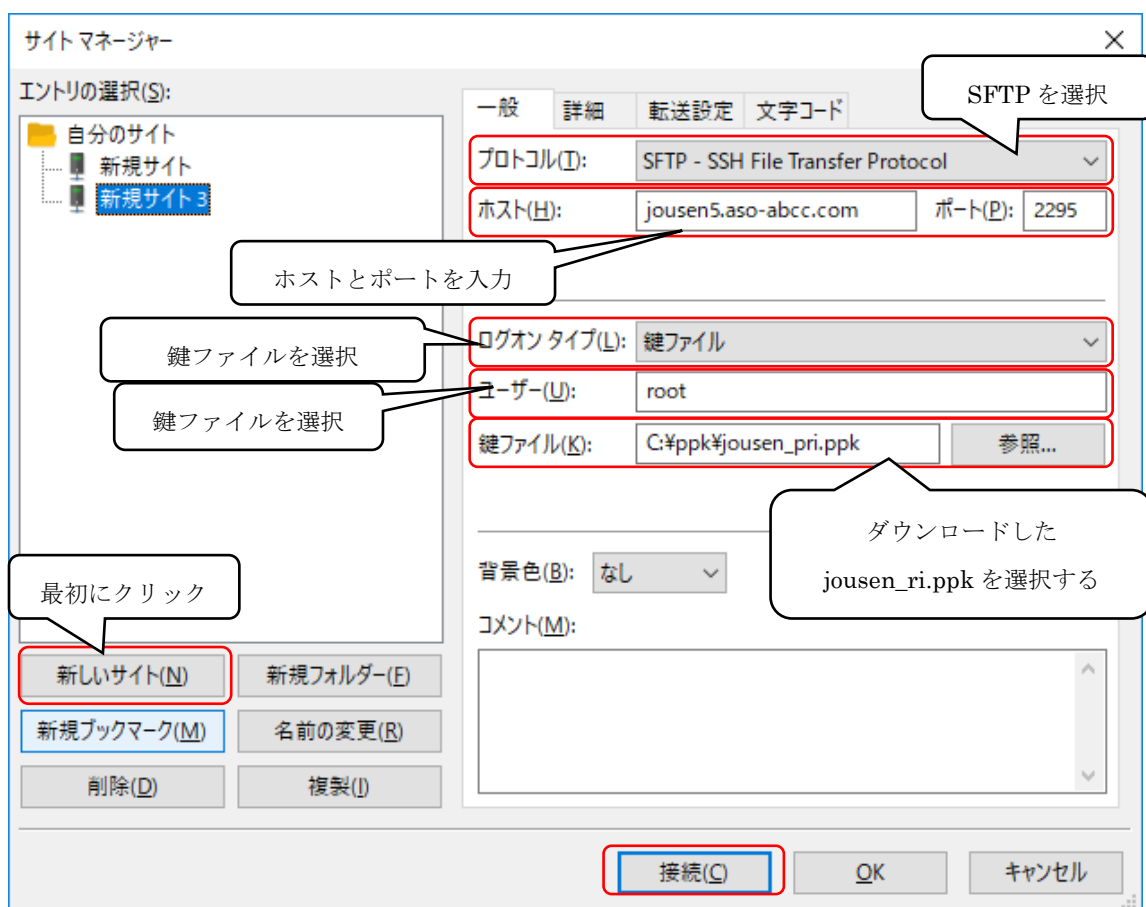
右側がサーバー、左側が自分の PC のフォルダー一覧になります

●Mac の人

FileZilla を起動して、「ファイル」 - 「サイトマネージャ」と辿っていきます。

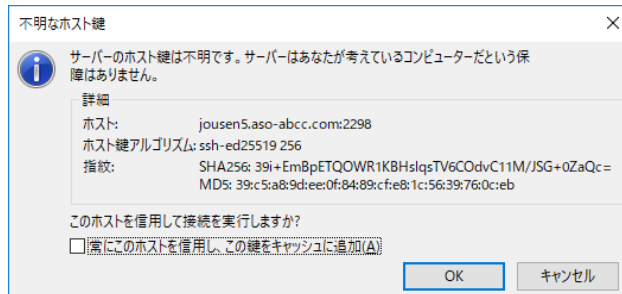


「新しいサイト」をクリックし、必要な情報を入力する

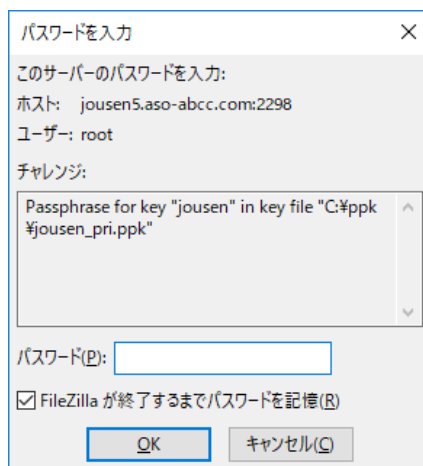


全て設定したら、接続ボタンをクリックして接続する

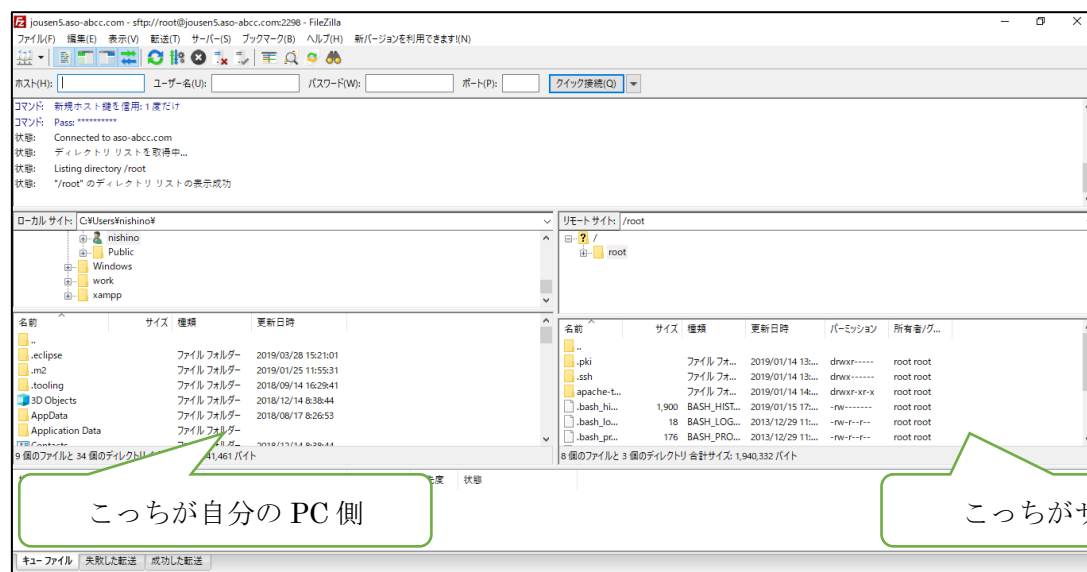
途中で表示される警告↓は無視（OK ボタンをクリック）で OK



パスフレーズを入力する画面が表示されるので「Jousen0016」を入力する

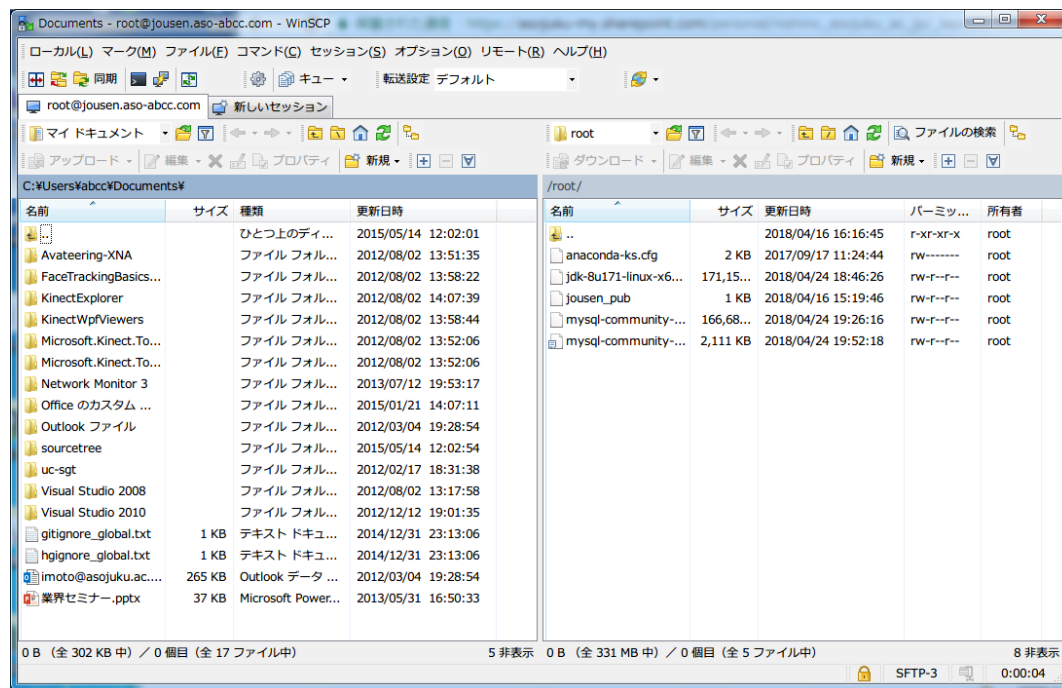


下のような画面が出れば OK



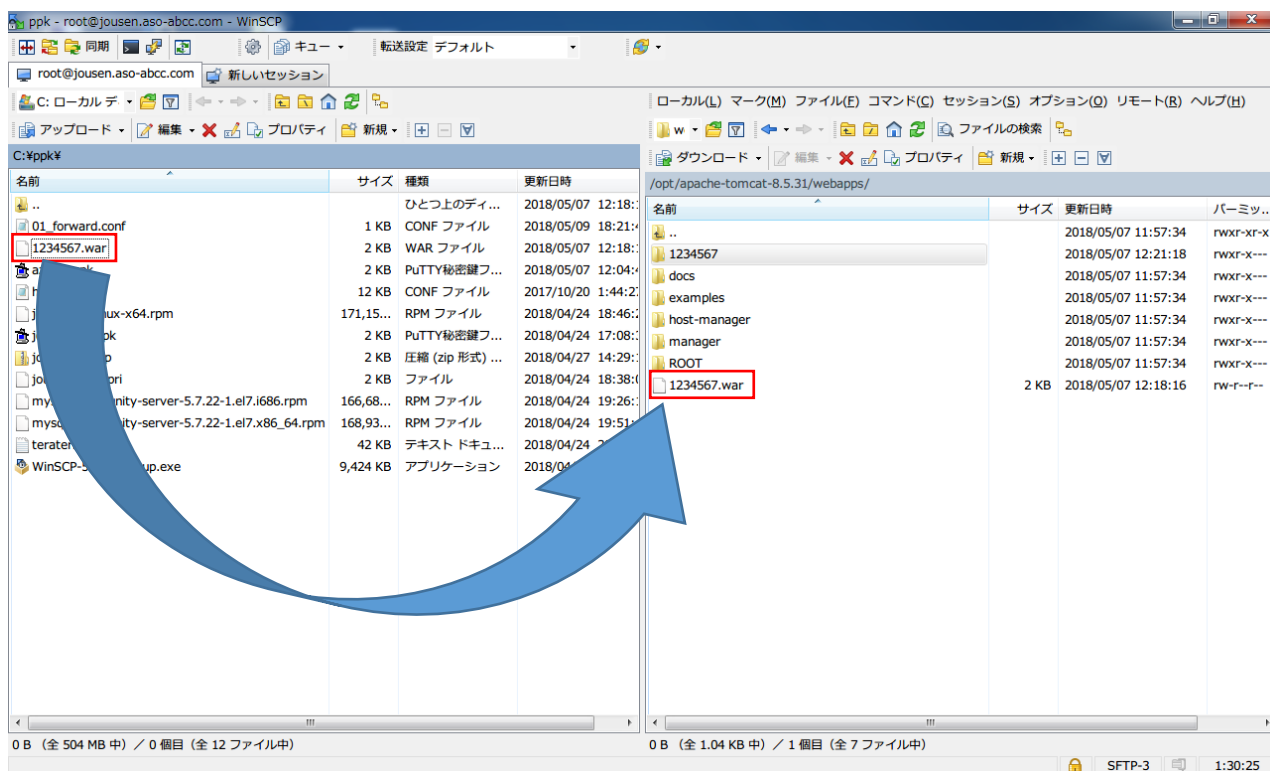
接続後、tomcat の展開フォルダへアクセスします。

展開フォルダは「opt/apache-tomcat-8.5.37/webapps」です

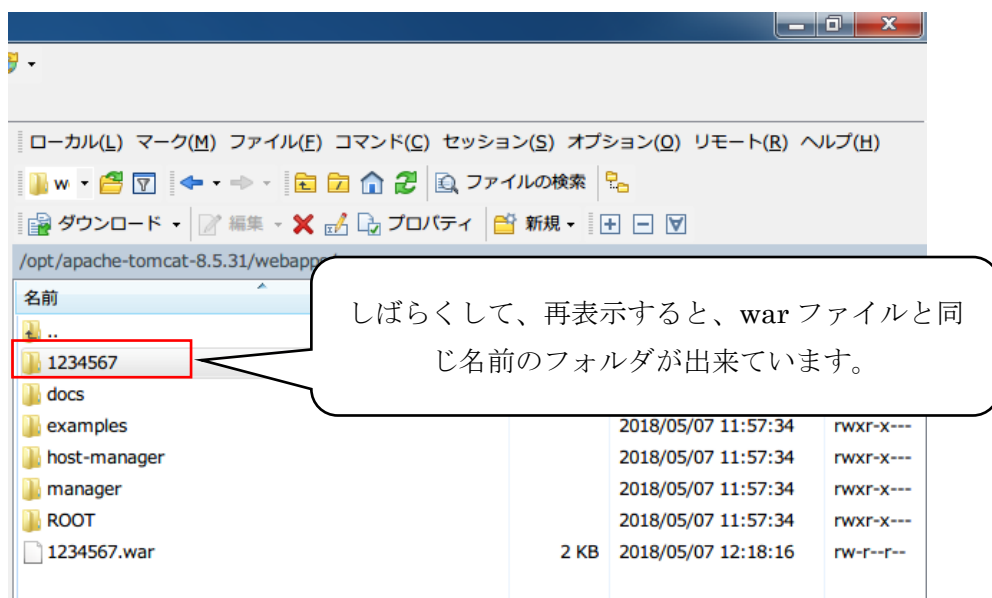


左のツリーは、war ファイルがある場所 (デスクトップ) にして、war ファイルをドラッグアンドドロップします

※Mac (FileZilla) の人もほぼ同じ UI なので、同様の操作を行ってください



ファイルを展開フォルダにコピーすると TOMCAT が自動で war ファイルを展開（デプロイ）してくれます。



●ブラウザで表示してみよう！

ブラウザを起動して、以下の URL をアドレスバーに入力してみましょう！

<http://jousen5.aso-abcc.com/diary> 学籍番号/login
例)

学籍番号が 1234567 の場合の URL は

<http://jousen5.aso-abcc.com/diary1234567/login>
ログイン画面が表示されれば OK です。